

特定非営利活動法人 逃げトレ 設立趣旨書

1. 設立の趣旨

近年、南海トラフ地震などの発生リスクが高まる中、東日本大震災を契機として、京都大学、九州大学、株式会社GK京都、有限会社アールツー・メディアソリューションが中心となり開発を続けてきた津波避難訓練支援アプリ「逃げトレ」は、いつでも気軽にスマートフォンで津波からの避難行動のトレーニングが行えるツールとして、多くの方にご利用いただけてきました。

また、この「逃げトレ」での訓練結果データを活用し、利用者の避難行動のふるまいを分析するためのWebアプリケーション「逃げトレ View」も、連動した形で開発および実用に向けた活動を推進しています。

われわれ逃げトレ開発チームは、防災研究の1つとして、これら「逃げトレ」と「逃げトレ View」を連携させたサービスの提供により、科学的知見に基づいた実効性のある津波避難行動への意識と理解の普及、および避難環境整備のための有効な情報プラットフォームを目指し、実地での検証や活用方法の検討をこれまで取り組んできました。

そして、この「逃げトレサービス」を各自治体や教育機関、民間企業に利活用いただけるような基盤・環境の整備活動、また住民一人ひとりの行動が地域全体の知見へと還元されていく「シチズンサイエンス」の考え方に基づいた「みんなの逃げトレらぼ」活動の推進など、それらを社会へ価値あるものとして提供することを安定・継続的に推進していくためには、「逃げトレサービス」の事業化が必要と考えました。

そこで、われわれ逃げトレ開発チームは、今後のサービス提供に際して、社会的な信用を得て幅広く活動し、広く価値を届けていくことを目的として、特定非営利活動法人の設立への運びとなりました。

2. 活動の必要性

大規模地震・津波災害の発生が懸念される中、

- ・ 市民が適切な安全確保行動（避難行動）を身につけること
- ・ そのために必要な適切な情報が市民に届けられること
- ・ 地震・津波から安全を確保するための環境整備に向けた実用的な情報提供

が求められています。

しかし、多くの津波の危険がある地域では継続的かつ有効な避難訓練の実施や、科学的根拠に基づく情報の収集・分析をもとにした具体的かつ効果的な対策ができていないのが現状です。

この課題に対し、「逃げトレ」と「逃げトレ View」による「逃げトレサービス」、および「みんなで逃げトレらぼ」活動は、津波からの安全確保行動（避難行動）の訓練にいつでも取り組むことができ、地域の防災力向上に寄与する実践的データや知見を提供することができます。

これらを社会に広く普及させ、自治体や教育機関および民間企業と連携しながら、地域の防災力を高める取り組みを安定的に推進していく必要があります。

3. 活動の概要

本法人は、これまでの研究と実証実験で得られた成果を社会に広く還元するため、以下のような活動を行います。

- 1. 津波避難訓練支援アプリ「逃げトレ」の運用・普及**
地域住民、学校、企業、行政などを対象に、実際の地形と津波想定に基づく避難体験を提供し、防災意識を高める。
 - 2. 津波避難戦略検討システム「逃げトレView」を活用した地域支援**
「逃げトレ」で得られた避難行動データを解析し、自治体が避難路・避難所・誘導サイン等の整備を行う際の計画・判断を科学的に支援することで、地域の防災対策の実効性向上に貢献する。
 - 3. 防災教育・研修事業**
学校教育や自治体、企業、地域での研修への「逃げトレサービス」導入を通じ、児童・生徒・職員・市民が主体的に防災や安全確保行動が学べる体験型教育を推進する。
 - 4. 研究・開発・学際連携事業**
津波避難行動の分析やアプリ機能の改良、地域版シミュレーションの高度化など、継続的な研究開発を推進する。
研究成果を学術会議・行政・市民社会に共有し、実践と研究の循環を生み出す。
-

4. 将来の展望

本法人は、研究機関との協働を継続しながら、全国各地の自治体、教育機関、企業、住民団体と連携し、次のような取り組みを進めていきます。

- 住民・学校・行政・企業の属性に応じた防災プログラムの展開
- 「逃げトレView」を用いた避難誘導サイン・避難路・避難所整備への実践的支援
- 科学的データに基づく地域防災計画・まちづくり支援
- 災害時行動データの分析による政策提言と教育効果の検証
- 国内外の津波被災地への知見提供と国際連携の推進

これらの活動を通して、「自分の命を自分で守る力」を社会全体で高め、地域に根ざした災害に強いひとづくりとして“津波から逃げきる力”を育てる、そんな防災文化を育てていきます。

5. 結び

私たちは、学術研究として生まれた「逃げトレ」を、社会の実践の中で活かし、すべての人が安全に避難できる社会の実現を目指します。

この理念に賛同し、住民・教育機関・行政・企業・研究者が連携して活動を進めるために、ここに特定非営利活動法人 逃げトレを設立いたします。

令和8年2月6日

主たる事務所所在地：京都府京都市中京区清水町352番地3

発起人代表 矢守 克也

発起人一同 杉山 高志・ト部 兼慎・横山 愛子・高橋 直希・土肥 真維華・西野 隆博

特定非営利活動法人逃げトレ

設立代表者

住所：大阪府豊中市新千里東町2丁目5番3-1603号

氏名：矢守 克也